

**東京大学大学院総合文化研究科 教養学部**  
**フランス語・イタリア語部会 准教授または講師 公募要項**

1.	職名及び人数	准教授または講師 1名
2.	採用予定日	2024年4月1日
3.	契約期間	期間の定めなし
4.	試用期間	採用された日から6月間
5.	就業場所	大学院総合文化研究科（東京都目黒区駒場3-8-1）
6.	所属	大学院総合文化研究科超域文化科学専攻比較文学比較文化コース 教養学部教養学科超域文化科学分科比較文学比較芸術コース フランス語・イタリア語部会
7.	業務内容	(1) 教養学部前期課程（1・2年生）におけるフランス語関連の教育（フランス語・イタリア部会）。 (2) 教養学部後期課程（3・4年生）教養学科超域文化科学分科の比較文学比較芸術コースにおける比較文学／比較文化／比較芸術、およびフランス文学関連の教育と研究指導。 (3) 大学院超域文化科学専攻の比較文学比較文化コースにおける比較文学／比較文化／比較芸術、およびフランス文学関連科目の教育と研究指導。 (4) 上記の活動に関わる組織・行政上の業務。 * (2) と (3) の「／」は「あるいは」を表す。
8.	就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9.	休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10.	休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
11.	賃金等	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円～ 諸手当 賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円/月まで）の他、 本学の定めるところによる。
12.	加入保険	文部科学省共済組合、雇用保険に加入
13.	応募資格	比較文学分野あるいはフランス文学分野で博士号あるいはPh. D. を取得、あるいはそれと同等の顕著な研究歴を有すること。大学等でのフランス語教育歴を有すること。日本語を第一言語としない場合は、授業や学内業務に支障のない日本語能力を有すること。
14.	提出書類	(1) 東京大学統一履歴書（様式については以下のURLからダウンロードし作成すること。） <a href="https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html">https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html</a> ※記入要領については上記URLによらずに以下を参照ください。 <a href="https://www.c.u-tokyo.ac.jp/faculty/soumu/jinji/download-jinji/rireki_20220823.pdf">https://www.c.u-tokyo.ac.jp/faculty/soumu/jinji/download-jinji/rireki_20220823.pdf</a> (2) 研究業績一覧（形式自由）1通。 (3) 代表的著書（博士・Ph. D. 学位論文またはそれに代わる著書を含む）あるいは論文（すべてコピー可）合計3点。 (4) 前記(3)の各業績の日本語要旨（各2000字以内、形式自由）1通。 (5) 比較文学あるいはフランス文学教育に関する抱負（1000字程度、形式自由）1通。 (6) フランス語教育に関する抱負（1000字程度、形式自由）1通。 (7) 採用後における研究活動計画書（2000字以内、形式自由）1通。

		(8) 応募者について照会できる人物 2 名の氏名・所属・連絡先。
15.	提出方法	<p>〈電子媒体での提出の場合〉</p> <p>上記(14.)の(1)～(8)の書類を別々のPDFファイルにして、すべての電子ファイルを以下のURLにアップロードすること。</p> <p><a href="https://davw03.ecc.u-tokyo.ac.jp/public/4E8sgArImczAC9oBw0IN4AdKEkVNVQ82u4Issdy8kDn">https://davw03.ecc.u-tokyo.ac.jp/public/4E8sgArImczAC9oBw0IN4AdKEkVNVQ82u4Issdy8kDn</a></p> <p>※ファイル名は【氏名_書類番号_書類名】とし、提出者氏名と書類番号(アラビア数字・半角)を明記すること。ファイルが3点ある(3)については書類番号を3-1、3-2、3-3(アラビア数字・半角)と枝番をつけること。 例)【比較花子_1_履歴書】/【比較花子_3-1_研究業績】</p> <p>また、ファイルをアップロードしたら、氏名とともにアップロードした旨をkoubo[at mark]fusehime.c.u-tokyo.ac.jp(表記のメールアドレスの[at mark]は@に置き換える)まで連絡すること。メール連絡から2～3日(金・土・日・祝日を除く)以内に当方から受信確認通知の返信が届かない場合は下記「17. 問い合わせ先」に問い合わせること。</p> <p>〈郵送での提出の場合〉</p> <p>封筒に「応募書類(超域・比較人事)在中」と朱書きし、記録が残る方法で「17. 問い合わせ先」の住所に送付のこと。</p> <p>※提出書類は原則として返却しないが、返却希望の場合はその旨を明記し、切手貼付済返信用封筒等を応募書類に同封のこと。</p>
16.	応募締切	<p>2023年6月12日(月)必着</p> <p>(1) 書類による一次選考のあと、二次選考として7～9月に面接を行う。また別途、専門に関する講演会およびフランス語の模擬授業を求めていることがある。いずれも原則として対面とするが、場合によってはオンラインも検討する。</p> <p>(2) 応募締め切りから最終決定までは少なくとも6カ月の期間を要し、採否の結果は2023年12月末頃までに通知する予定。</p>
17.	問い合わせ先	<p>〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1</p> <p>東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻比較文学比較文化コース コース主任：寺田寅彦</p> <p>TEL：03-5454-6330</p> <p>e-mail：koubo[at mark]fusehime.c.u-tokyo.ac.jp(表記のメールアドレスの[at mark]は@に置き換えてください)</p>
18.	募集者名称	国立大学法人東京大学
19.	受動喫煙防止措置の状況	原則敷地内禁煙(屋外に指定喫煙場所あり)
20.	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。</li> <li>・「東京大学男女共同参画加速のための宣言(2009.3.3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。</li> <li>・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。</li> </ul>